

第16回合宿～童仙房で羽根を打つ喜び味わいましょう

大阪府社会人クラブバドミントン連盟所属の二島クラブですが、今シーズンよりチーム名表記を「FUTASHIMA」とアルファベットの大きな文字を並べて心機一転。恒例の合宿も、関西の軽井沢、童仙房で当初から掲げていた目標の海の日連休開催です。

今回は、社会人22部で活躍するBチームのメンバー8人中6人が参加、大人の遠足や飲食を共にする「近大マグロ部」の面々も勢ぞろい、いつも乾杯するお店の店主夫妻も加わって初バドミントン。いつものメンバーに、おじさんたちと楽しく羽根を打ってくれる少女2人も同行、総勢18名（フル参加14名・日帰り4名）とやる気マンマン、鬼の鬼のオニの練習、向上心こそスキルアップの早道だ・などと思いながら、童仙房へ。



いざ体育館、熱い練習をスタートするつもりでしたが、異常気象が原因か、晴れ男晴れ女ばっか揃ったか知りませんが、暑い暑い。少し動いただけで汗ダラダラ。指導者として、皆さんの健康と安全を第一に考えて、厳しい練習はさておき楽しく羽根を打つ路線に変更・・・って、いつもと一緒にやないか～などと突っ込まない。元気な人は、めいっばいコートに入って、お疲れの人は水分を補給しながら、初バドミントンの2人には、楽しく羽根を打つコツを伝授してみました。下界より少々気温が低いと信じて、羽根を打つ喜びを天空に近い場所で味わっていただけたでしょうか。



練習を終えて、下界へと移動。30分ほどドライブして三重県の島ヶ原温泉「やぶっちゃんの湯」で汗を流します。湯船が豊富だし、ゆっくりできるし、去年の笠置温泉とは大違いなんて声もありましたが、のんびりできるパラダイスとして素晴らしい場所だと思います。豆知識として、やぶっちゃんとは、この地方の方言で「みんな」だそうです。確かに老若男女揃って楽しく湯治して、天空の地、童仙房に戻りました。

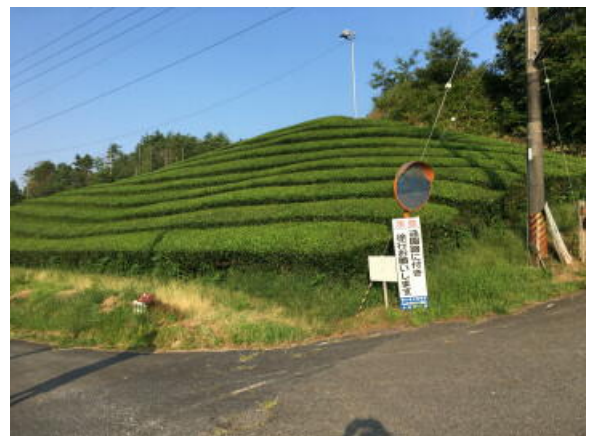


大人のディナーも元気にスタート、メニューは、鮎・万願寺・かぼちゃ煮の突き出し、地元野菜のサラダ、トマト風味のシチューなど。京都駅前割烹の「和・にち」さん、門真島頭食楽ダイニング「加香」さん、という京阪の銘店から差し入れていただいたビールなど飲んで皆さん絶好調です。チャンスがあれば、お代官様お気に入りの両店まで、心のこもった料理を味わいに行ってくださいね。



お代官様から皆さんのことを紹介して、過去の合宿の笑えるエピソードや最近のトピックスとか、練習会に参加するようになったきっかけなど話して、チャット&アンの少女2人も、おじさんたちと楽しく交流。ほんに平和な宴会です。

ディナーの後は、お散歩タイム。やや曇りでしたが、星空をながめてホテル探しに向かいます。時期的に遅いので、揺らめく神秘的な光の舞いは、見えませんが、小さな光を発見、写真撮影を試みましたが、遠慮がちのホテルさんだったようです。こちらでも、歩きながら、親睦を深めたようで、お部屋での二次会へと繋がります。



飲むことならば、主役は、みっちゃん、かよちゃん。少女たちの心をしっかりつかんでくれたようです。ご無沙汰していた岸和田みっちゃんが、筋肉痛のみっちゃんの身体をほぐし始めたことからスタートして、同席した皆さん全てに施術を施してくれました。顔にタオルをあてて恍惚の表情を浮かべていた人、本気でいびきかいて寝ていた人など、身体の筋肉だけでなく皆さんの心もしっかりほぐしてくれたようで、この功績を称えて、今年の合宿MVPを捧げました。

夜遊びが苦手なお代官様のように、早々に切り上げて眠った人、サッカーワールドカップ決勝をライブで観戦する人、大音量のいびきで周辺の牛蛙を黙らせた人とそれぞれの夜を楽しんでいたようです。

楽日は、日帰り参加の2人を加えて14名での童仙房杯。筋肉痛で逃げた2名もチームに名前だけ入れて、4チームに振り分け。総当たりの童仙房杯を開催です。勝利に対する真剣さを見せるチームの勝利。というか、暑さにも負けない体力を保持するヤング2人が入ったチームが勝利を得て、優勝杯の「袋詰め・うまい棒めんたいこ味」をゲットしました。準優勝・3位・4位チームも「袋詰め・うまい棒〇〇味」を手にして大団円。めでたく、ノーサイドとなって賞品を交換して、それぞれの健闘を称えました。



戦いを終えて、お風呂で汗を流して、日帰り参加のジュンさんからの差し入れのノンアルコールビールで乾杯。いつもの牛房と大豆のカレーをいただきます。ミンチ肉と玉ねぎも入っていますが、素朴な味で、汗を流した身体に効きますね。しっかり食べて、お疲れ様。MVP表彰、モルガン賞、コアラ賞など発表して、帰路につきます。





最後は、道の駅「お茶の京都みなみやましろ村」にてお土産タイム。地元の農作物を買って、抹茶アイス食べて、あとは安全運転で・・・なんて気楽に構えていたら、お宿から電話が鳴って、体育館の鍵の返却忘れが判明。平穩無事な合宿の唯一のトラブルがこちら。自宅を出てから、自宅に帰るまでが合宿ですと就学旅行を引率する先生みたいなこと言うてますが、お代官様の失敗で少々帰りが遅くなったかも。



ご迷惑をおかけしましたが、農家民宿「童仙房山荘」最高。また、お世話になりたいです。ご参加の皆さま、お疲れ様でした。来年も一緒にしましょう。



平成30年7月20日記(合宿は7月15日～16日)

[トップ](#)
[戻る](#)

[第17回合宿～安定の童仙房](#)